

平成30年度全国教育研究所連盟総会・研究発表大会，都道府県指定都市教育センター所長協議会総会・研究協議会（山形大会）が開催されました。



▲研究発表を行う新堀指導主事



▲秋の茨城大会をPRする安藤所長

6月14日（木），15日（金）の両日，山形県天童市に於いて，全国教育研究所連盟総会・研究発表大会等が行われました。研究協議会では，茨城県教育研修センターから教科教育課新堀隆久指導主事が，「これからの時代に求められる資質・能力を育成するための授業づくり—主体的・対話的で深い学びの実現に向けた学習過程の改善を通して—」をテーマに，昨年度の教科に関する研究内容について発表しました。児童生徒の資質・能力を育成するための授業づくりには学習過程の工夫が大切であることを，各教科の授業実践を基に報告しました。

また，今年10月11日（木），12日（金）日に行われる全教連研究協議会茨城大会に向けて，安藤昌俊所長が挨拶を行いました。

各機関からの報告や研究協議とも熱心に行われ，今後のセンター運営や研修講座等に生かせる内容が盛りだくさんでした。